

記者配布資料

平成 28 年(2016 年)1 月 13 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	教育研究推進室長 いわの まさこ 岩野 雅子	グローバル人材育成支援 総括 シャルコフ・ロバート	083-928-5410
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南、[山口]、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」事業フォーラム
「インターローカル人材が切り拓く地域社会の未来～インターンシップがつくる課題
解決型インターローカル人材～」の開催について

2 概要

山口県立大学国際文化学部は、平成 24 年度文部科学省「経済社会の発展を牽引する
グローバル人材育成支援」(タイプ B <特色型>)に採択され、世界の地域と山口をはじめとする日本の地域を結び、地域課題の解決ができるインターローカル人材の育成を進めています。

この度、地域課題の発掘と解決にむけてグローバルな視点から取り組む、学びの場
(域学共創学習プログラム)と実践の場(産学公の域学連携コンソーシアム)の活動状況や
成果発表の場として、3 回目となるフォーラムを開催します。

3 日時・場所・内容等

- (1) 日 時
平成 28 年 1 月 23 日 (土) 13:00~17:45
- (2) 場 所
山口県旧県会議事堂(山口市滝町 1 番 1 号)
- (3) 内 容
別紙チラシのとおり (参加無料、事前申込み制)

4 申込み・問合せ

山口県立大学グローバル人材育成支援プロジェクトチーム
電話&FAX 083-928-5410 (平日 9 時~17 時)
E-mail global@yamaguchi-pu.ac.jp



経済社会の発展を牽引する
グローバル人材育成支援

文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」事業フォーラム

インターローカル人材が切り拓く 地域社会の未来

～インターンシップがつくる課題解決型インターローカル人材～



1/23 土

13:00~17:45

会場：山口県旧県会議事堂
山口市滝町1番1号

参加無料

事前申込制
1/19(火)まで

基調講演



日本商工会議所 特別顧問
東京商工会議所 副会頭
若者・産業人材育成委員会 委員長
株式会社資生堂 相談役

講師 前田 新造 氏

I	域学共創学習プログラム成果発表&講評	13:00~15:00
II	基調講演 「魅力あるひと～日本の地域と世界をつなぐ人材育成～」	15:30~16:30
III	域学連携コンソーシアムプロジェクト活動発表&講評	16:30~17:45
会場	海外スタディーツアー・フィールドワーク等 写真パネル展	13:00~17:00



主催：山口県立大学

企画・運営：山口県立大学教育研究推進室グローバル人材育成支援プロジェクトチーム

後援：山口県、山口市、山口県教育委員会、公益財団法人山口県国際交流協会、朝日新聞社
中国新聞防長本社、毎日新聞社、山口新聞社、読売新聞西部本社

※本事業は、文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」の趣旨に基づいて実施いたします。



公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

インターローカル人材が切り拓く 地域社会の未来

～インターンシップがつくる課題解決型インターローカル人材～

山口県立大学国際文化学部は、平成24年度文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」(タイプB<特色型>)に採択され、世界の地域と山口をはじめとする日本の地域を結び、地域課題の解決ができるインターローカル人材の育成を進めています。

この度、地域課題の発掘と解決においてグローバルな視点から取り組む、学びの場(域学共創学習プログラム)と実践の場(産学公の域学連携コンソーシアム)の活動状況や成果発表の場として、3回目となるフォーラムを開催します。

I 域学共創学習プログラム 成果発表 & 講評

13:00～15:00

「グローバルな視点から地域の未来を構想する」
～大学生による構想案の発表～

地域課題について調査分析を行いつつ留学先での研究計画を立てる「域学共創Ⅲ」、さらに、海外にて得た知見を活かし地域で実践する手法を学ぶ「域学共創Ⅳ」での成果を、学生がそれぞれプレゼンテーションします。いずれも「地域の未来を拓きたい」という意欲に満ちた構想案です。最後に、地域の皆様に審査員になっていた各学生、各学生の発表について評価をいただきます。

<審査員>

齋藤 実央氏(株式会社エンパブリックシズンシップ・コーディネーター)
檜崎 瑞氏(yab山口朝日放送 アナウンサー)
水谷 雅哉氏(取手市政策推進部政策推進課シニアプロジェクトマネージャー)
山本 俊樹氏(全日本空輸株式会社 山口支店長)

<モデレーター>

安溪 遊地(国際文化学部 国際文化学科長 教授)
安光 裕子(国際文化学部 文化創造学科長 教授)

<域学共創Ⅲ・Ⅳ担当>

斉藤 理(国際文化学部 文化創造学科 准教授)
田村 瀬津子(グローバル人材育成支援プロジェクトチーム 助教)



第2回フォーラム(平成27年1月開催)にて

II 基調講演「魅力あるひと～日本の 地域と世界をつなぐ人材育成～」

15:30～16:30

<講師>

日本商工会議所 特別顧問
東京商工会議所 副会頭
若者・産業人材育成委員会 委員長
株式会社資生堂 相談役

前田 新造氏

<前田 新造(まえだ しんぞう)氏プロフィール>



1947年生まれ。1970年慶応義塾大学文学部社会科学科卒業後、同年(株)資生堂に入社し、大阪中央販売会社にてデパートの営業と計画立案を務める。その後、経営企画部にて、化粧品事業やアジアの新事業の立ち上げの計画・立案に従事。1997年国際事業本部 アジアパシフィック地域本部長を経て、2003年取締役執行役員 経営企画室長、2005年代表取締役執行役員社長、2011年代表取締役会長、2013年代表取締役会長兼社長、2014年相談役に就任、現在に至る。

2010年より東京商工会議所議員、2013年副会頭、及び若者・産業人材育成委員会委員長に就任、日本商工会議所特別顧問、若者・女性活躍推進専門委員会委員長。ほかに人事院国家公務員倫理審査会委員を務める。

III 域学連携コンソーシアムプロジェクト 活動発表 & 講評

16:30～17:45

地域課題の解決を行うにあたり、コンソーシアム会員と連携し進めてきた「インターンシップ型」と「地域実習型」のプロジェクトについて、活動状況を発表し、コンソーシアム会員と意見交換を行います。

「インターンシップ型」2件

海外インターンシップの体験を通じた学びと、帰国後の地域課題解決に向けての活動について

「地域実習型」2件

地域の課題(ニーズ)を発掘し、地域実習と連携して解決する活動について

<モデレーター>

安野 早己(国際文化学部 国際文化学科 教授)



台湾での企画案プレゼン風景



韓国チャンドンでのワークショップ風景



徳地健康茶素材



岩国市雁木船着場(サビエルの足跡)

お申込み先

TEL/FAX: 083-928-5410

先着 160名

下記をコピーしていただきFAX、あるいは必要事項を記載のうえメールにてお申し込み下さい。[定員になり次第締め切ります。事前申込:1/19(火)まで]

お名前: _____

ご連絡先: _____

ご参加人数: _____ 名

山口県立大学教育研究推進室

グローバル人材育成支援
プロジェクトチーム

TEL/FAX: 083-928-5410 (平日9時～17時)

MAIL: global@yamaguchi-pu.ac.jp

http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/

